

## ワークシート解答

【1】①本 ②子ども ③表彰

※見出しは、簡潔に表現するため、言葉を簡略化したり語順を変えたりする工夫をしています。

【2】①市電子図書館 ②絵本 ③子ども ④本

※リードは、見出しより詳しく、本文より簡潔に表現する工夫をしています。

【3】〈1〉約15万回で、前年度の10倍以上になった〈2〉ストーリータイム

※本文は、リードで興味を持った人が知りたい内容を詳しく伝えています。この記事の場合、市電子図書館の閲覧数がどれくらい増えたのか、絵本を題材にしたイベントの具体的な内容などを伝えています。

【4】（例）消火、作文、着席

【発展課題】

図書館みるるには「おはなしトンネル」という狭い入り口を入ると、押し

入れの中のような本を読むスペースがあります。他にも学習や読書といった目的に応じた場所やそれぞれの場に応じたいす、来館者の目を引く巨大な本の紹介文などの工夫もありました。

みなさんの近くの図書館や学校の図書館にも、こんな工夫がありませんか？読書週間などにストーリータイムのようなイベントを行っていませんか？また、各学校の図書委員会の皆さん、

図書館につくってほしいと思うこと、やってみたいと思うことはありませんか？ぜひ考えて、周りの人と話し合ってみてください。